



# Handsome

Handsome CONTENTS

January 2016

NETSU  
LINK TO THE FUTURE

2016.1 No. 324

迎春

## 年頭のごあいさつ

会長 松田 幸紀

## 県会長ご挨拶

会長 牧田 継夫

## 卒会者からの教え

「中央会とは寺子屋である」

高野真二

特集 写真で振り返る「41期上期」

12月例会開催

12月忘年懇親会開催

12月例会を終えて

広報委員会 委員長 権田 和志

仲間 37期同期会紹介

## 年頭のごあいさつ

鳥取県西部中小企業青年中央会  
会長 松田 幸紀



新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、OB会員の皆様をはじめ、各関係機関及び、現役会員の皆様、所属企業並びにご家族の皆様におかれましては、当会の活動に、格別なご支援・ご協力を賜りまして、誠に有難うございました。

本年も旧年同様変わらず、宜しくお願い申し上げます。

今年度、第41期は、スローガン「熱」、テーマ「未来へ繋ぐ」と掲げ、活動しております。

今年度のスタート時より、6名の委員長の皆様へ、「とにかく熱のこもった活動・事業を展開して下さい!」とお伝えした以上に、本当

に気持ちの入った事業を開催しております。

多数のご来賓・OB会員の皆様にご参加頂きました、7月の総会・卒会式・懇親会に始まり、8月は地域活性化委員会による、この地域の更なる活性化を考える例会、9月は政治行政委員会による地方創生についての勉強会、10月は中央会発掘委員会による中央会の歴史の振り返り・学びの例会、11月はビジネス経営委員会による会社の生き残り・M&Aについての勉強会、そして12月は広報委員会による地元大山についての勉強会・並びに大忘年会と、6つの例会を開催して参りました!

更に、県中央会創立40周年記念事業・青経連事業・中海圏域交流事業など、本当に盛りだくさんの活動をして参りました!

その中でも、今年度の青経連事業は当会が幹事団体としまして、10月に石破 茂 地方創生担当大臣、平井伸二 鳥取県知事をお招きしての講演会を開催し、皆様におかれましては多大なるご協力を賜りました事をこの場をお借りして御礼申し上げます。

そして、下期の4月には、トライアスロンに並ぶ継続事業開催を計画しておりますので、是非ともご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

青年経済団体らしく、5年後10年後に繋がる、より熱のこもった活動を会員全員の英知・友愛・団結を結集して行って参りますので、皆様方におかれましては引き続きの、ご理解・ご協力をお願い致します。最後になりますが、皆様方のご健勝・ご多幸を御祈念申し上げ、甚だ簡単では御座いますが、新年のご挨拶と代えさせていただきます。

## 県会長ご挨拶



鳥取県中小企業青年中央会  
会長 牧田 継夫

新年あけましておめでとうございます。  
旧年中は、OBの皆様におかれましては、県青中の活動及び40周年記念事業に対し、格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

そして現役会員の皆様には、県事業へのご理解とご参加を頂き、心より感謝申し上げます。今年度はテーマを「縁を紡ぐ」としております。会員の皆様が地区を越えて自然と交流出来るように、まず県出向役員がしっかりとした一つのチームとなり、工夫しながら事業を進めていこう、と努力してまいりました。上半期は7月の総会・記念式典・祝賀会にはじまり、委員長交流会、40周年記念ゴルフコンペ、親睦・交流事業、中小企業団体全国大会参加、と数多くの事業を実行してまいりました。委員長交流会では、今後の県事業の在り方について討議し、親睦・交流事業では100名を超える参加者を東中西混成チームに分けて綱引き対決を行った後、チームごとに分かれパーベキューで盛り上がりました。

サブテーマである「プライド～未来への第一歩～」。諸先輩方が築いてこられた伝統を受け継ぎ、我々の会の次の時代への第一歩を、一人一人がプライドを持って進んでいけるよう、自己研鑽に努めてまいります。下半期は、2月に40周年記念事業基調講演を行い、5月には記念誌を発行します。7月の県総会にて次年度にバトンタッチするまで、全力で取り組んでまいります！

最後に、本年も皆様のご健勝とご多幸をお祈り致しますと共に、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## ～12月例会開催～

去る12月15日(火)、ホテルサンルート米子にて「地域を知る～大山の魅力と風景～」をテーマに、広報委員会担当で12月例会が開催された。



冒頭の会長挨拶では、まず先日亡くなられた漫画家 水木しげるさんの地域に対する功労と、自身のアメリカ滞在中のハプニング、アメリカ人に助けられた話とアメリカ人を助けた話が触れられた。また半分を終わろうとしている41期について、各会員への問いかけがなされ、「気づき・学びを感じてこそ我々中央会、下期も委員長を中心に学びの場・友情を深める場を作るために協力をお願いしたい」との言葉で挨拶は締めくくられた。

続いての委員長タイムでは、政治行政委員会 浜田貴稔委員長が「なぜ中央会に入ったか？」を自分で考えてみた結果について語った。入会以前は12年ほど他の団体に入っていて、いろんな経験をして40歳を迎え、その後縁あって当会に入りまるまる2年経ったが、まだまだ勉強し足りないようだ。また、かつて先輩に言われた事で「人は人でしか磨かれない」という話があり、その“人”というのは、例えるならドラえものの道具のようなモノなの

で、「いろんな面白い”人”に接したい」とも思っているとの事。「残りの3年間で道具をいっぱい集めたいので、期間は短いですが、これからも仲良くやって行きたいのでよろしく!!」と”熱”のこもった委員長タイムであった。

その後は、本日のメインである、米子市写真家協会会長 福島多暉夫氏、大山王国理事長 石村隆男氏のお二人を講師にお迎えしての講演会に移った。



最初は「写真から知る大山を中心とした自然と歴史的価値」と題して、福島講師に語っていただいた。まず、近く開山1300年を迎える大山寺の歴史に関して、金蓮上人や豪僧円正といった上人・高僧にまじわる話が、隆盛を示す古地図映像等を交えたスライドとともに紹介された。また、自然については、自身の撮られた数々の写真とともに、大山が誇るべき“ブナ林”について水系や美保湾等近海への波及効果、鳥取県

西部の“水”にとっての重要性とともに話していただいた。(当日は、ロビーに氏の写された写真のパネルも展示させていただいた)



続いて、「大山とともに生きる」と題し、石村講師の講演に入った。はじめは、自身が関わっておられる大山王国(H.P)他及びSNSといった、ネットを通じた大山や雲伯地域に関する情報発信が、国内に留まらず海外の方にまで及んでいる事を紹介していただいた。さらに“大山”がブランドマーク(地理上の目印・信仰対象・国立公園・食他)として用いられている現状についても教えていただいた。また、松江城と大神山神社・米子城の関係、出雲大社と大山・富士山の関係など、最新のITからの気づきは新鮮であった(興味のある方はグーグルマップでチェック)。



講演後は、熱心な質疑応答もなされたが、今例会が各会員の大山に関する見識を深める一助となれば幸いに思う。

(記事:竹谷)





# 12月忘年懇親会

12月例会に引き続き広報委員会主催による12月忘年懇親会が開催された。

冒頭、松田会長より「皆様、上期お疲れ様でした。この忘年懇親会でしっかりと盛り上げて下期に繋げて勢いが下がらないように下期も盛り上げていきましょう。」との挨拶の後、乾杯で忘年懇親会がスタートした。



歓談のあと、第36回トライアスロン実行委員長になられた荒川会員から「歴史あるトライアスロン実行委員長という事で先輩方が築き上げられた事を守り、私なりに精一杯がんばります。」と決意表明とも言える挨拶があった。

今回の忘年懇親会では2つの催し物が用意しており、1つ目はオークション大会が開かれた。四役の皆様から提供して頂いた10点を村田会員、橋本会員の司会でオークションがスタート。我こそは、と目当て(?)の商品に対して値段がついて

いき、次々と落札された。

その後2つ目の催し物として、「委員長が主役 委員会対抗カラオケ大会」が行われた。各委員会が趣向を凝らして最優秀賞を目指し、衣装から演出に至るまで準備をして各委員会の素晴らしいパフォーマンスに会場が大盛り上がりを見せた。結果は、最優秀賞が政治行政委員会、優秀賞が総務委員会となり目録を渡された。

最後に後藤直前会長より「とても楽しい時間を過ごさせて頂きました。各委員会共に一体感が見られたような気がします、素晴らしい仲間がいるという事を忘れないで後半戦も頑張ってください。」との言葉で締めくくられた。

(記事:松尾)



## 12月例会を終えて

広報委員会 委員長 権田 和志



今回は例会と忘年懇親会と2つの事を行いました。委員会メンバーには数多くの役割をして頂き感謝しております。例会では3年後、開山1300年を迎える「大山」についての魅力が再発見できたのではないのでしょうか。青年経済団体として地域の事に関心を持ち、地域の事を知るという事はとても大切だと思います。大山を地域の宝として育て、ビジネスに繋げて頂けたらと思います。

忘年懇親会においてはオークションに出品頂いた四役の皆様、積極的に参加して盛り上げて頂いた会員の皆様、ありがとうございます。また委員会対抗のカラオケ大会においては委員長が主役というテーマの通り、各委員会の熱のあるパフォーマンスに会場が大いに盛り上がったことをうれしく思います。

12月例会という事で、上期の締めくくりと、下期に繋がる例会として全会員が一致団結した例会となりました。会員の皆様ありがとうございました。

### 卒会者からの教え

#### 「中央会とは寺子屋である」

高野真二会員

(平成16年4月入会)

寺子屋の教育は読み書き・計算等の習得、さらに実生活に必要な要素の教育が行われていました。中央会は私たちが生活していく、また会社を経営していく等に必要な知識や経験を学べる場です。

入会時に先輩会員から、「中央会では失敗してもいいんだよ、それがまたひとつ勉強になるから」とよく言われたものです。約10年間中央会で活動してきましたが、「どれだけチャレンジできたか?」、「どれだけよい失敗ができたか?」とあらためて卒会年度になって思います。ただ何事も気づいた時から、また新たなスタートができると思って、卒会しても中央会で学んだことを生かしていきたいと思えます。

現役会員のみなさん、現代版寺子屋で「熱」を持ってチャレンジしていきましょう!



# 写真で振り返る「41期上期」

7月に松田会長がスローガン「熱」を掲げられてから早くも半年が過ぎ、当会としてはちょうど年度の折り返し地点を迎えました。そこで41期上期の活動を写真と共に振り返ってみたいと思います。



- 1 40期後藤会長から松田会長へ。41期がスタート。(7月・通常総会懇親会)
- 2 7月入会の新入会員の皆さん。緊張の面持ちです。
- 3 当会現役会員から拝藤会員と白石会員が個人の部で出場。見事にお二人とも完走されました！(7月・第35回全日本トリアスロン皆生大会)
- 4 当会担当のエイドステーションも熱気に包まれました。
- 5 牧田県会長が自ら筆を執りスローガン「縁を紡ぐ」を発表されました。(7月・県青中40周年記念式典)
- 6 総務委員会と地域活性委員会が2日間に渡り出店。皆さん、汗だくになりながら頑張る姿が印象的でした。(8月・松江水郷祭)
- 7 41期の「顔」ともいえる6名の委員長。東・中部の委員長と絆を深めました。(8月・県青中委員長交流会)
- 8-1, 2 上期の40周年事業として開催。OB会員の方々にもご参加いただきました。(9月・県青中40周年記念ゴルフコンペ)
- 9 当会が主幹となり「鳥取創生」と題し、石破茂氏による講演会を開催しました。(10月・青経連事業)
- 10-1, 2 大山の地にて、オジサン達による本気の綱引き大会が行われました。(10月・県青中親睦交流事業)
- 11 今年は島根県安来市にて開催。スポーツ交流で日頃の運動不足の解消ができました。(11月・中海圏域青年経済団体交流事業)
- 12 沖縄にて開催され、当会からは41期の役員を中心に参加しました。(11月・第67回中小企業団体全国大会)

こうやって振り返ると上期だけでもたくさんの事業があったなと感じます。そして、ここには載せきれませんでしたが、毎月開催される例会では各委員長の想いを感じる事ができました。この勢いをさらに加速させ、41期下期も濃く、熱い活動を繰り広げていきましょう！

## 仲×間 37期同期会紹介



中央会には同好会等、色々な集まりがあります。今回は、その中で37期同期会をご紹介します。

37期同期会は字のごとく、37期会長森脇OB年度に入会した会員で構成されています。主な活動は2か月に1度、集まって飲むことです。同期ならではの目録で、今後の中央会活動等について、活発な議論をしている事も時々見受けられますが、基本はみんなで楽しい時間を過ごすことがメインとなっています。

団結とは「まず集まること」と思います。少人数の小さな団結が、結果として中央会全体の大きな団結に繋がると思うので、皆さんも積極的に「集まる」ことをしてみてはいかがでしょうか。

(記事:権田)

### 編集後記

早いようで、あっという間に半年が過ぎました。このまま、あと半年もあっという間なのかな。時間は有限、今後も1か月1か月を大切に、皆さんに喜んで頂けるハンサム作りに邁進していきます。(広報委員長 権田 和志)

### お詫びと訂正

先月発行いたしました「ハンサム12月号」において、4面の木嶋会員の「おめでとう」の記事内容に誤りがありました。木嶋会員のお子様は「第3子」ではなく、正しくは「第1子」でした。訂正をお願いしますと共に、ご迷惑をお掛けしました事を広報委員会一同、お詫び申し上げます。

### 1月役員会報告

1月役員会が平成28年1月5日(火)米子市公会堂集会所1にて開催されました。主な議題は以下の通りです。

- ・12月例会報告の件
- ・1月新年例会開催の件
- ・2月例会開催の件
- ・その他

※なお、詳細につきましては各委員長までご参照ください。

### 1月例会案内

と き：平成28年1月18日(月) 18:30~21:00  
 ところ：米子全日空ホテル  
 内 容：新年例会  
 担 当：第41期 総務委員会